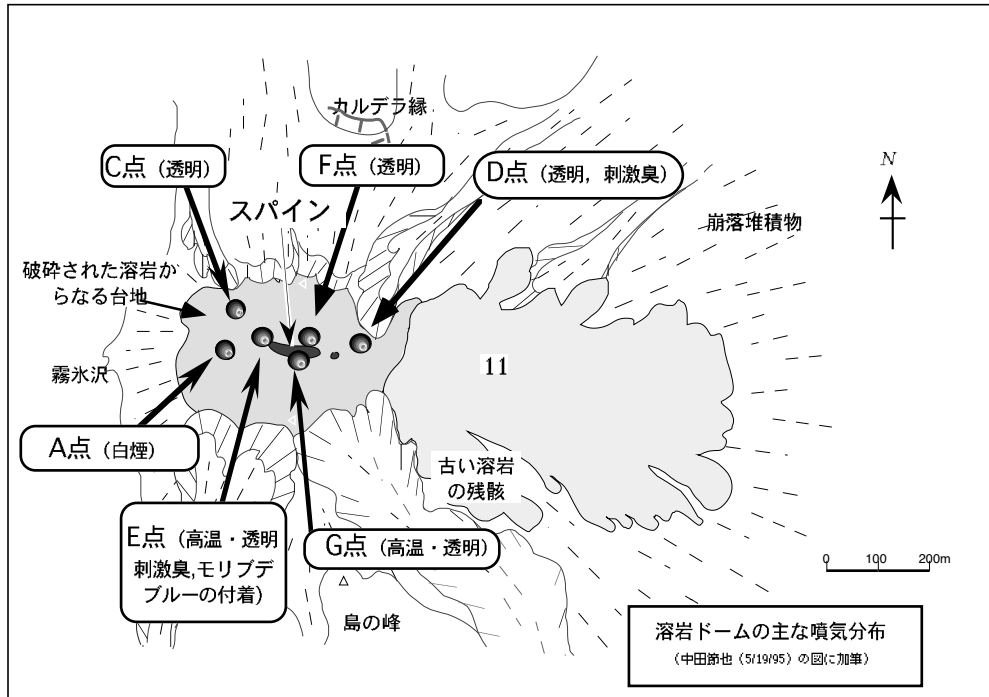
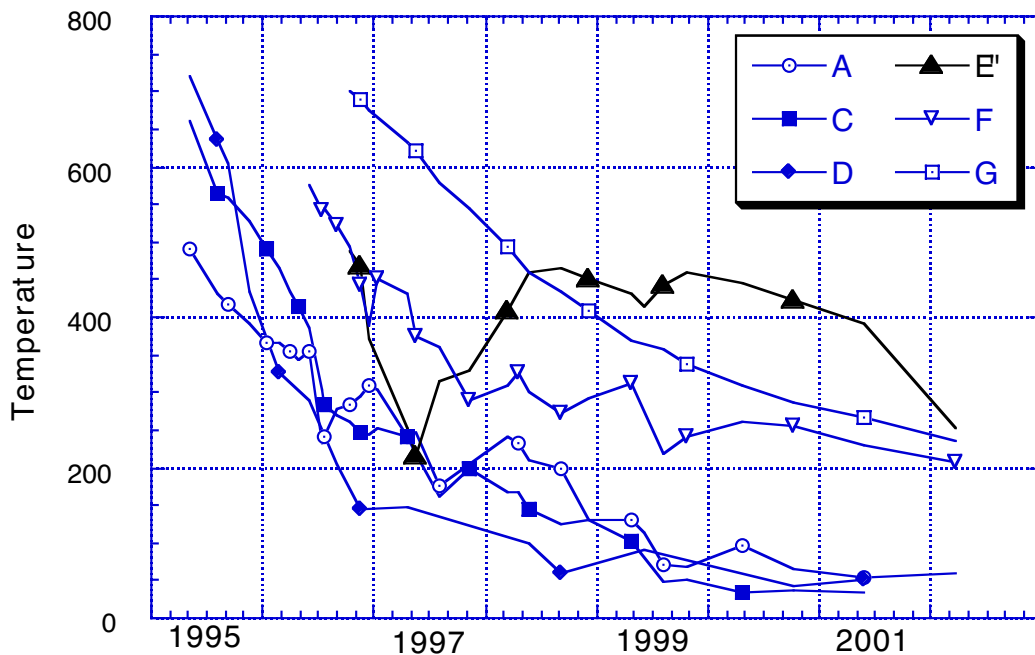


# 平成新山ドームの噴気ガス温度変化

九州大学地震火山観測研究センター



## Temperature of Fumarolic Gas



- 噴気ガスの温度はほぼ順調に低下している。青白いガス（主に二酸化硫黄）や刺激臭のガスの量はしだいに減少している。
- 2002年3月20日測定での最高温度はE地点の摂氏253度であり、すべての観測点で300度以下となったのは、観測開始以来初めてである。
- E点は地獄跡火口の直上に位置し、現在最も高温で強い刺激臭を伴っている。E噴気孔周囲にはモリブデン酸化物（モリブデンブルー）の付着が見られたが、最近はほとんど見られなくなった。